数字で見る図書館の現況

2014年10月 図書館友の会全国連絡会

1 公立図書館の設置

2013年4月現在 日本図書館協会「日本の図書館 2013」

	市	政令市 (行政区)	特別区	町村	計	都道府県立
図書館設置自治体数	759	20 (168)	23	504	1, 306	47
設置率	98. 7%	100% (98.8%)	100%	54. 2%	75.0%	100%
図書館数	2,066	282	224	596	3, 186	60
自治体当り図書館数	2.7	14.1 (1.7)	9. 7	1.2	2. 4	1.3
1館当り人口 (千人)	38. 4	94. 1	38. 4	13. 9	38. 7	2, 111. 0

設置図書館数別市区町村数

1館	2館	3館	4館	5館以上
760	186	124	73	160
58. 3%	14. 3%	9. 5%	5. 6%	12. 3%

- ・図書館のない市町村が25%ある。
- ・1館のみの市町村が6割を占める。
- ・政令指定都市では、図書館のない行政区が2区ある。複数館をもつ行政区は65行政区、38.7%である。

2 公立図書館の経費

図書館経費決算額 単位:億円

年度	総額	公費 計	国庫支出金	都道府県支出金	市町村支出金
2000 年度	3, 497	3, 174	15	416	2, 743
2005 年度	3, 280	3, 127	22	450	2, 655
2010年度	2,873	2, 766	50	259	2, 457
2012 年度	2, 754	2, 637	39	257	2, 342

文部科学省「地方教育費調査」 各年版

資料費予算額 単位:万円

年度	図書館数	総額	1館当り	市区町村立	都道府県立
2000年度	2, 613	3, 615, 654	1, 384	3, 230, 557	385, 097
2005 年度	2, 931	3, 211, 166	1,096	2, 885, 679	325, 487
2010年度	3, 168	2, 931, 274	925	2, 652, 995	278, 279
2013 年度	3, 228	2, 935, 465	909	2, 671, 637	263, 828

日本図書館協会「日本の図書館」 各年版

- ・図書館は増えているが、経費、資料費とも激減状況にある。
- ・図書館経費総額のピークは 1999 年度の 3,601 億円 資料費総額のピークは 1999 年度の 368 億円。1 館当りのピークは 1993 年度の 1,617 万円。

3 公立図書館の職員

年度	図書館数	正規雇用		非正規雇用		1 館当り		
		総数	司書	司書率	非常勤・臨時	派遣	正規	非正規
2000年度	2, 613	15, 175	7, 592	50.0%	9, 861	ı	5.81	3. 77
2005 年度	2, 931	14, 206	7, 042	49.6%	13, 257	2, 358	4. 52	5. 33
2010年度	3, 168	12, 036	6, 152	51.1%	15, 296	7, 193	3.80	7. 10
2013 年度	3, 228	11, 105	5, 854	52. 7%	15, 918	9, 731	3. 44	7. 95
(割合)		(30. 2%)			(43. 3%)	(26. 4%)		

非正規雇用職員は、年間実働時間 1500 時間を 1 人として計算 日本図書館協会「日本の図書館」各年版

- ・正規雇用職員は図書館で働く全職員の3割と推定される。
- ・正規雇用職員数のピークは1998年度の15,429人。

4 公立図書館の貸出サービス

年度	図書館数	貸出点数	1館当り	予約件数	相互貸借件数	協力貸出件数
2000年度	2, 613	50, 141	19		-	_
2005年度	2, 931	61, 670	21	4, 565	158	92
2010年度	3, 168	71, 605	23	8, 910	233	111
2011 年度	3, 190	71, 484	22	9, 102	205	101
2012 年度	3, 228	71, 137	22	9, 267	198	99

単位:万点・件

日本図書館協会「日本の図書館」各年版

相互貸借件数:他の自治体等の図書館から借り受けた件数

協力貸出件数:都道府県立図書館から借り受けた件数

- ・貸出点数は、前年度を下回る事態が2年続いている。
- ・予約件数は増大を続けている。
- ・ところが、それに応える相互貸借件数は2年、協力貸出件数は3年連続して、前年度を下回っている。

5 指定管理者制度の導入

2013年度までに指定管理者制度を導入した図書館

日本図書館協会調査

	都道府県	市	政令市	特別区	町村	計
自治体数	4	110	8	11	45	178
図書館数	4	199	49	94	50	396

・図書館の指定管理者制度導入は12.3%。

文部科学省「社会教育調査」2011年現在 社会教育施設全体 26.2%

総務省調査(抄) 2012年4月現在

			図	書館	全施設	
Α	指	定管理者の種別				
	1	株式会社	224	70.9%	12, 799	17. 4%
	2	特例民法法人、一般社団・財団法人、公益社団・財団法人、地方三公社	38	12.0%	19, 385	26. 4%
	3	公共的団体	4	1.3%	12, 998	17. 7%
	4	地縁による団体	2	0.6%	16, 434	22.4%
	5	特定非営利活動法人	37	11. 7%	2, 836	3.9%
	6	その他	11	3.5%	8, 749	11.9%
		計	316	100%	73, 476	100%
В	選	定手続				
	1	公募により候補者を募集、職員以外を中心とした合議体により選定	110	34. 9%	16, 930	23. 0%
	2	公募により候補者を募集、職員を中心とした合議体により選定	126	39. 9%	12,660	17. 2%
С	評	で価への外部有識者等の視点の導入				
	1	導入している	152	53. 7%	17, 219	32. 3%
D	労	働法令の遵守、雇用・労働条件への配慮規定				
	1	選定時に示している、かつ協定等に記載している	186	58.9%	32, 845	44. 7%
	2	選定時にのみ示している	37	11. 7%	7, 587	10. 3%
	3	選定時にのみ記載している	17	5. 4%	4, 567	6. 2%
	4	選定時に示さず、協定等にも記載していない	76	24. 1%	28, 477	38.8%

総務省は、指定管理者制度を導入した全施設に対して、「指定管理者制度の運用について」(2010年12月28日 自治行政局長通知)の内容に沿った20数項目について悉皆調査を行った。上記表は、その一部の項目を抽出したものである。

- ・指定管理者の種別では、株式会社は全施設では2割弱であるが、図書館は7割を占める。
- ・指定管理者選定では、4割が庁内職員のみの合議体で行っている。
- ・評価にあたって外部有識者の視点導入は5割にとどまる。
- ・労働法令の遵守等について、4分の1が配慮していない、と答えている。

6 学校司書の配置

教員以外の職員で学校図書館に関する業務を担当する職員(いわゆる「学校司書」など)が置かれていますか(ボランティアは除く)。

単位:学校数 2014年3月31日現在 文部科学省平成26年度全国学力・学習状況調査 学校質問紙

	常勤と非常勤が置かれている	常勤のみが置かれている	非常勤のみが置かれている	置かれていない
小学校	391 (1. 9%)	2, 824 (13. 9%)	7, 612 (37. 4%)	9, 441 (46. 4%)
中学校	253 (2. 5%)	1,742(17.1%)	3, 372 (33. 1%)	4, 719 (46. 4%)

文部科学省の全国学力・学習状況調査 (いわゆる学力テスト) では、学校および児童・生徒に教育環境等についての質問をしている。図書館、読書等については、小中それぞれ10項目程度訊いている。

7 公立学校の図書購入費

単位 千円

(文部科学省「地方教育費調査」 各年版)

	総額	小学校	中学校	高等学校
2000年度	22, 374, 484	10, 895, 590	6, 565, 363	4, 171, 616
2005 年度	22, 350, 825	11, 382, 062	6, 886, 271	3, 456, 363
2010 年度	19, 240, 547	10, 146, 058	6, 297, 590	2, 288, 778
2012 年度	19, 128, 666	8, 800, 694	6, 537, 921	2, 473, 003

[・]学校図書館の図書を含む学校全体の図書購入費(備品費)であるが、減少傾向は続いている。

8 図書館へ行く頻度

学校図書館や地域の図書館にどれくらい行きますか。

文部科学省平成26年度全国学力・学習状況調査 児童生徒質問紙

	週に4回以上	週に1~3回	月に1~3回	年に数回	行かない
小学生	38, 255 (3. 5%)	166, 290 (15. 2%)	264, 966 (24. 2%)	303, 399 (27. 7%)	318, 684 (29. 1%)
中学生	23, 101 (2. 2%)	61, 973 (5. 8%)	117, 944 (11. 1%)	241, 993 (22. 8%)	612, 810 (57. 8%)

設問は「昼休みや放課後、学校が休みの日に、本(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)を読んだり、借りたりするのに学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか」である。

「行かない」「年に数回」合わせて、小学生が56.8%、中学生が80.6%である。

9 読書

読書は好きですか。

	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない
小学生	535, 877 (49. 0%)	263, 389 (24. 1%)	172, 911 (15. 8%)	120, 082 (11. 0%)
中学生	487, 377 (46. 0%)	248, 546 (23. 5%)	177, 101 (16. 7%)	143, 701 (13. 6%)

文部科学省平成26年度全国学力・学習状況調査 児童生徒質問紙

・「読書は好き」と答えている小中学生は7割である。